

## 初級 UNIT19 不定詞①

### to+動詞の原形>

動詞はふつう文の述語となる。ところが to をつけて不定詞となることで名詞や形容詞、副詞のような働きもできるようになる。不定詞の基本用法は下の4つ

### 基本用法

- ①名詞的用法「~すること」
- ②形容詞的用法「~する・・・」「~すべき・・・」
- ③副詞的用法（動作の目的）「~するために」
- ④副詞的用法(感情の原因)「~して」

### 例文

#### 名詞的用法

Ken likes to watch TV. ケンはテレビを見ることがすき。

To speak English is difficult. 英語を話すことは難しい。

#### 形容詞的用法

I have no money to give you. 私にはあなたにあげるお金はない。

#### 名詞的用法 「~すること」

この用法では不定詞が動詞の目的語になる場合と主語になる場合がある。

#### 【動詞の目的語】

I like to listen to music. 私は音楽を聴くことがすき。

Ken wants to learn Japanese history. ケンは日本の歴史を学びたい。

Yumi tried to write haiku. ユミは俳句を書こうとした。

#### この用法でよく使われる形

**like to** 動詞の原形 ~することがすき

**want to** 動詞の原形 ~したい

**start to** 動詞の原形 ~し始める

**begin to** 動詞の原形 ~し始める

**try to** 動詞の原形 ~しようとする

**hope to** 動詞の原形 ~することをのぞむ

※「~すること」と訳さないものもあるので注意

## 【主語】

To study English is important. 英語を勉強することは重要だ。

この文では is が述語で To study English が主語となる。

まず先に述語を見つけるほうがわかりやすい。

## 形容詞的用法

「~する・・・」、「~すべき・・・」

不定詞が名詞を修飾する用法。不定詞は必ず修飾される名詞の後ろに置く。

I have a lot of things to learn. 私には学ぶべきことがたくさんある。

things を不定詞 to learn が修飾している

I want something to eat. 私は何か食べるものがほしい。

something が修飾される形はよく使う

例

something to drink なにか飲むもの something to wear なにか着る物

## 1. 次の文を日本語にきなさい。

(1) To play soccer is fun.

(2) I want to have a hamburger.

(3) Ken likes to listen to music.

(4) I went to Osaka to meet my brother.

正解 1 (1) サッカーをすることは楽しいことです。

(2) 私はハンバーガーを食べたい。

(3) ケンは音楽を聞くことが好きです。

(4) 私は兄に会うために大阪へ行った。

